足関節骨折の手術を受けられる患者様へ　　入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟（病室）　（　　号室）　患者様氏名　　様　主治医　　印　主治医以外の担当者

特別な栄養管理の必要性　有　・　無　　サイン　　説明年月日　　年　　月　　日

月日	／　～　／	／		／	／　～　／	／　～　／	／　～　／	／　～　／
経過	入院～手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	術後2～4日目	術後4～8日目	術後9～15日目	術後16～17日目
症状								
達成目標	疼痛のコントロールができる 心身共に安定した状態で手術を受けることが出来る		疼痛のコントロールが出来る 術後感染の徴候がない　合併症の症状がない		転倒予防を理解できる			
活動・安静度	ベッド上での安静です 足を固定します		許可がでるまで 起き上がれません	許可がでれば車椅子に乗れます 松葉杖で体重をかけて歩行訓練を開始します				
食事	夕食から食事を提供します 手術前日の21時からは絶食です 水分は摂取できます	手術の時間によって水・お茶を飲んで良い時間が決まっています 看護師がお伝えします	食事は食べられません 	朝食から元の食事が出ます →				
内服・点滴	現在内服中の薬は入院後看護師にお渡し下さい　お調べします 必要時点滴します 	朝、必要な薬があれば飲んでいただきます 点滴を行います	術後持続点滴を行います 痛みが強い時は痛み止めの薬を使用します	痛み止めが出ます(3日間) 必要な薬は内服していただきます 抗生剤の点滴を行います 				
清潔・排泄				清拭を行います 離床ができたら尿の管を抜きます		傷の状態によりシャワー浴が出来ます 無理な場合は清拭を行います 入浴日については看護師にお尋ね下さい		傷の状態によりシャワー浴か入浴ができます
検査	入院時採血・レントゲン・心電図等の検査をします		レントゲンを撮ります	朝、採血があります		術後8日目に採血とレントゲン検査をします	術後15日目に採血とレントゲン検査をします	
処置	足の下に枕を入れて挙上します 患部を冷やします ストッキングを着用します	→	患部を冷やします →				傷の状態を見ながら抜糸を行います	
観察	適宜足の状態や血圧などをチェックします		頻回に血圧や熱の測定があります　足の状態も観察します	適宜傷の観察や血圧や熱の測定を行います 				
リハビリ	必要があれば術前よりリハビリを実施します			ベッド上でのリハビを開始します 可能であれば 座位→車椅子→立位 進めていきます	歩行や日常生活の自立に向けて運動を実施します →			
教育・説明・指導	手術日までに手術についての説明を医師より行います 入院についての説明を看護師から行います 手術の書類にサインをいただきます		術後、医師から話をします	離床についての説明をします	転倒予防について説明します			
退院後の治療計画	入院から退院支援について医療相談員より説明があります				必要があれば介護保険の説明をします 		足の状態によりリハビリの継続が必要な場合があります＊その場合は転棟や転院が必要です。 退院時予約票をお渡しします	
退院後の治療上の注意点							退院後の注意点について説明を行います 次回受診日の説明を行います	
その他療養計画	〈看護〉							

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合もあります。その場合は再度説明いたします。
・入院期間については、現時点で予想されるものです。
　医師より診療計画内容について十分説明を受けましたので、実施に同意します。

年　　月　　日　患者署名